

広陵高校

〔所在地〕 広島市安佐南区沼田町伴 4754
〔TEL〕 (082) 848-1321
〔校長名〕 上高原 悟
〔ホームページ〕 <http://www.hrs-koryo.ac.jp/>

平成 21 年度 生徒募集要項

- 募集人員 普通科Ⅰ類：約 60 名(男女)
普通科Ⅱ類：約 320 名(男女)

●試験日・試験科目

〔推薦入試〕 2月3日 英・数・国・面接
〔一般入試〕 2月12・13日 英・数・国・面接

●試験科目・配点

〔推薦入試〕		〔一般入試〕	
英語	40分 100点	英語	40分 100点
数学	40分 100点	数学	40分 100点
国語	40分 100点	国語	40分 100点
合計	120分 300点	合計	120分 300点

●面接

〔推薦・一般入試〕

面接形式 グループ面接 (5人)
面接時間 約10分 面接の先生 3人
質問内容 志望動機、クラブ活動、出身校、
趣味・特技、将来の志望

●合格発表

〔推薦入試〕 2月6日 〔一般入試〕 2月19日

学校情報

<広陵高校への満足度>

広陵高校では、今年3月卒業した生徒にアンケートを実施しました。「広陵高校への満足度」は、93.1%、卒業時の「進路に対する満足度」は95.6%に達します。男子校時代から受け継がれた熱血溢れる諸先生方の指導の賜物と思われまます。

<高いレベルの部活>

充実し恵まれた環境の中で、今年も各クラブが活躍しています。硬式野球部、ゴルフ部、少林寺拳法部、ボクシング部、テニス部、柔道部(女子)、体操部(新体操)、水泳部が昨年度全国大会に出場しました。しかし、「広島に広陵あり」と全国にその名を広めたのはなんと言っても硬式野球です。平成15年春の選抜全国高校野球大会では、感動的な全国制覇を遂げました。

さらに、昨年夏の甲子園大会、決勝戦では全国民をテレビに釘付けにするようなドラマチックな試合展開でした。優勝は逃したものの、広陵高校硬式野球部40年ぶりの準優勝は、甲子園史に鮮明な記録として残る試合になりました。

<国際理解教育の推進>

アメリカ領マリアナ諸島のテニアン中高等学校、北マリアナ大学とそれぞれ姉妹校提携をしました。生徒対象のサマープログラムや留学を通して、広陵独自の国際理解教育の展開が期待されます。

入試情報

今春広島大学をはじめ、山口大学、島根大学、県立広島大学など国公立に14名が合格しました。私立大学では、早稲田大・立教大をはじめ、関関同立へ進学する生徒が毎年少なくありません。(平成16年3月には沼田移転後初の東京大学合格者が出ました。)より明確に大学進学を実現させるための体制を整えてきた一つの現われです。

<新年度募集は次のようになります。>

普通科Ⅰ類：特別進学コース

国公立大学を目指すコースで、2年次から進路希望により文系・理系の2コースを設定し、より良い進路実現を目指します。週に3日は7時間授業を行います。

普通科Ⅱ類

2年次から進路希望により文系・理系コースと総合コースに分かれます。

文系・理系コースは、難関私立大学を目指す進学コースです。

総合コースは、3年次になって文系・理系の進学、専門学校進学か就職を選択できるように工夫されたコースです。いずれも、1日6時間授業が基本ですが、2年次より希望者には週3日、7時間目に自由選択科目を設けて、より良い進路希望が実現できるような体制を確立しています。

入試科目は、昨年同様、推薦・一般入試ともに国・数・英の3教科(300点満点)と面接で行われます。一般入試では、専願(私立高校については広陵高校のみを第一志望とし、公立高校には受験進学可能)が有利です。

(この塾：河野)

平成 20 年度 入試結果

入試結果

〔推薦入試〕	《普通科Ⅰ類》	《普通科Ⅱ類》
●受験者数	16名	188名
●合格者数	12名	192名
●入学者数	12名	192名

〔一般入試〕	《普通科Ⅰ類》	《普通科Ⅱ類》
●受験者数	264名	603名
●合格者数	225名	612名
●入学者数	34名	188名

※Ⅱ類合格者人数にはⅠ類に出願し、Ⅱ類合格となった人数を含む。

テスト結果

●受験者平均点

〔推薦入試〕	〔一般入試〕		
英語	43.7点	英語	62.4点
数学	45.7点	数学	52.0点
国語	55.6点	国語	65.1点
合計	145.0点	合計	179.5点

(各教科100点満点、合計300点満点)

大学の合格実績

〔現役生〕334名中

国公立大	10名	私立大	210名
短大	17名	専門学校	35名

〔過年度卒生〕

国公立大	4名	私立大	11名
------	----	-----	-----